

大会報告書

「青少年のための科学の祭典」三重大学大会報告書

- ①主催 「青少年のための科学の祭典」三重大学大会実行委員会
公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館
- ②後援 文部科学省、経済産業省、三重大学、三重県教育委員会、津市教育委員会、亀山教育委員会、名張市教育委員会、伊賀市教育委員会、尾鷲市教育委員会、熊野市教育委員会、紀北町教育委員会、三重県総合博物館、三重県教職員組合、三重県小中学校理科教育振興会、三重県中学校理科教育研究会、三重県高等学校理科教育研究会、三重県中学校技術・家庭科研究会、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本理科教育学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、一般財団法人日本私学教育研究所、公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、産経新聞津支局、中日新聞社、伊勢新聞社、三重テレビ放送、株式会社 ZTV
- ③協賛 中部電力株式会社、岡三加藤文化振興財団、株式会社啓林館、大日本図書株式会社
- ④会場 三重大学三翠ホール（講堂） 津市栗真町屋町 1577
- ⑤開催日時 平成 28 年 11 月 12 日（土）13:00～17:00
11 月 13 日（日）10:00～16:00
- ⑥来場者数 1 日目 1,315 人、2 日目 2,101 人 2 日間合計 3,416 人
- ⑦出展数 37 ブース
- ⑧出展タイトル一覧
- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. 化石の不思議 | 15. 自ら電気をつくろうー人力発電自転車ー |
| 2. 化石レプリカを作ろう | 16. くるくる回る。乾電池モータを作ろう |
| 3. 香りのリーフ | 17. フルーツってどうしてよい香りがするのだろうか |
| 4. キャンドルクラフトにチャレンジ！ | 18. コンピュータ画像で遊ぼう |
| 5. コロンブスもびっくり！起き上がりこぼし | 19. ようこそ錯覚の世界へ |
| 6. 海の生きものを使って作品をつくろう！ | 20. 建築音響の世界 |
| 7. 新しい生物教材に触れてみよう！ | 21. シュワシュワ ラムネをつくろう |
| 8. 魔法のビーズを使ってストラップを作ろう！ | 22. ポリコップで空気砲をつくろう |
| 9. スーパーボールを作ろう | 23. 紫キャベツの秘密 |
| 10. ペットボトルゴム車 | 24. きらきら！ヒカル！光の万華鏡をつくろう |
| 11. 使ってみよう！AED 体験 | 25. 歯車ステージ、かがくであそぼ！ |
| 12. 電気で走るアルミと紙の車 | 26. 音を絵にして聞いてみよう（サウンドスペクトログラム） |
| 13. アルミ合金製ボクシングロボットで遊ぼう！ | 27. ドローンに挑戦！ |
| 14. ロボットで綱引きソーレ!! | 28. ぷかぷか動くミニ水族館をつくろう |

- 29. 物理工学とフーリエ変換
- 30. 声にあわせておどるへビ
- 31. アメンボウを作ろう
- 32. 環境を守る化学技術
- 33. いろいろな食塩水
- 34. 形状記憶合金で遊ぼう
- 35. コップの中は虹色の世界
- 36. きれいな結晶を作ろう
- 37. 小さなプラネタリウムへようこそ

⑨製作物

- ・実験内容紹介集： A3版／：700部
- ・チラシ：A4版／表紙フルカラー、裏1色／製作部数：56,000枚
- ・会場案内看板：4枚
- ・各ブース名称パネル：37枚

⑩広報活動

- ・製作物（チラシ）は、津市教育委員会、鈴鹿市教育委員会、四日市市教育委員会を通じて各小学校の児童全員、三重県教育センターや県立博物館等、および新聞やテレビなど報道機関24社に配布した。
- ・その他、三重大学ホームページ
- ・大会の様子は、津ZTVの番組「じもとび」で11月14日、15日に8回放映

⑪その他

- ・同時開催
第10回サイエンス on ステージ
- ・来年度実施予定
日時 2017年11月11日（土）13時から17時、12日（日）10時から16時
場所 三重大学講堂